



病院看護師実地研修

実施報告

旭川地域訪問看護ステーション

後藤 祐香

旭川地域訪問看護ステーションの紹介

所在地 旭川市9条通7丁目 右1

対象地域 旭川市内全域 鷹栖町 (サブステーション)
和寒町 比布町 当麻町

職員構成 13名

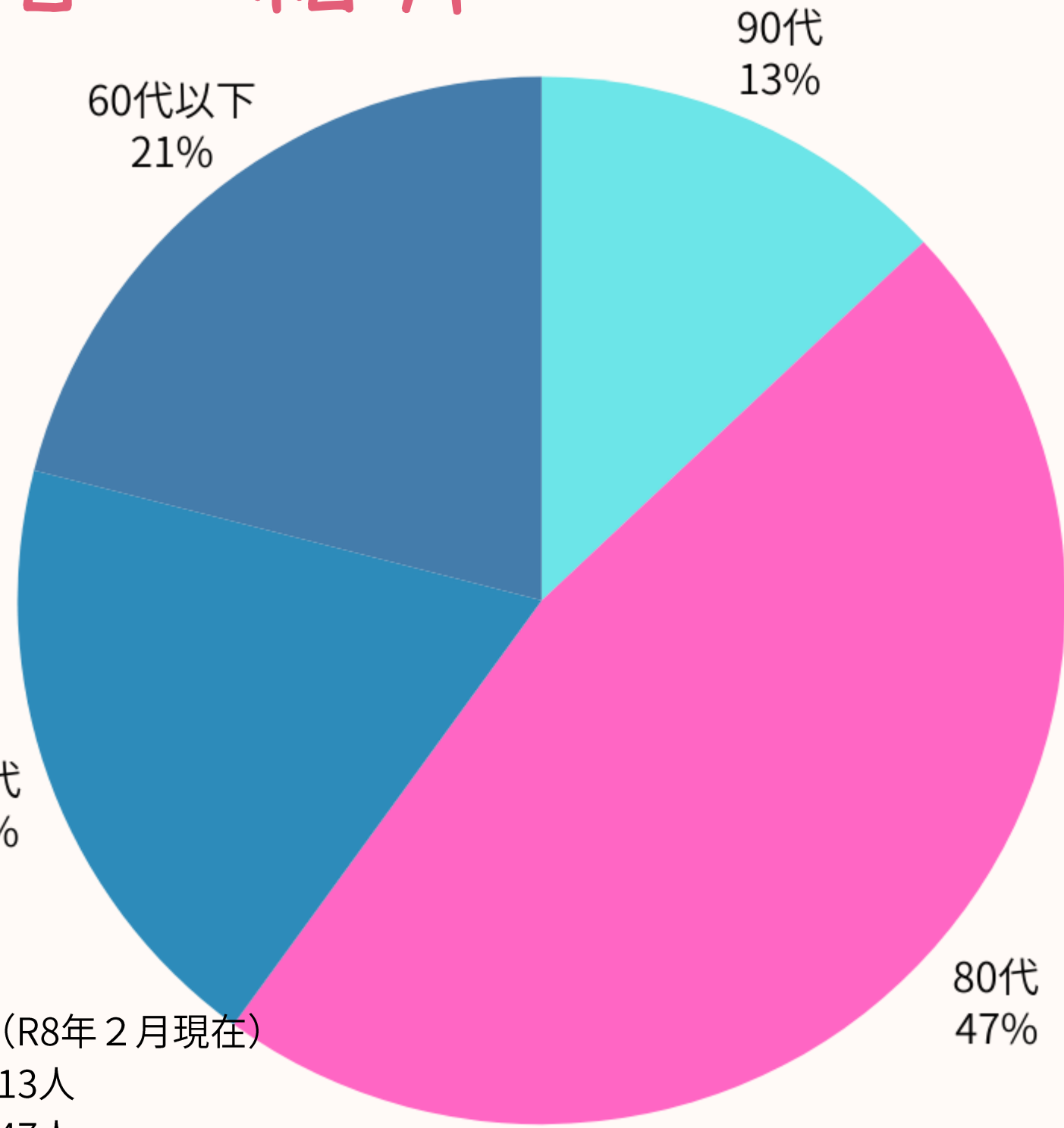
看護師 9名
理学療法士 2名
主事 2名



利用者の紹介

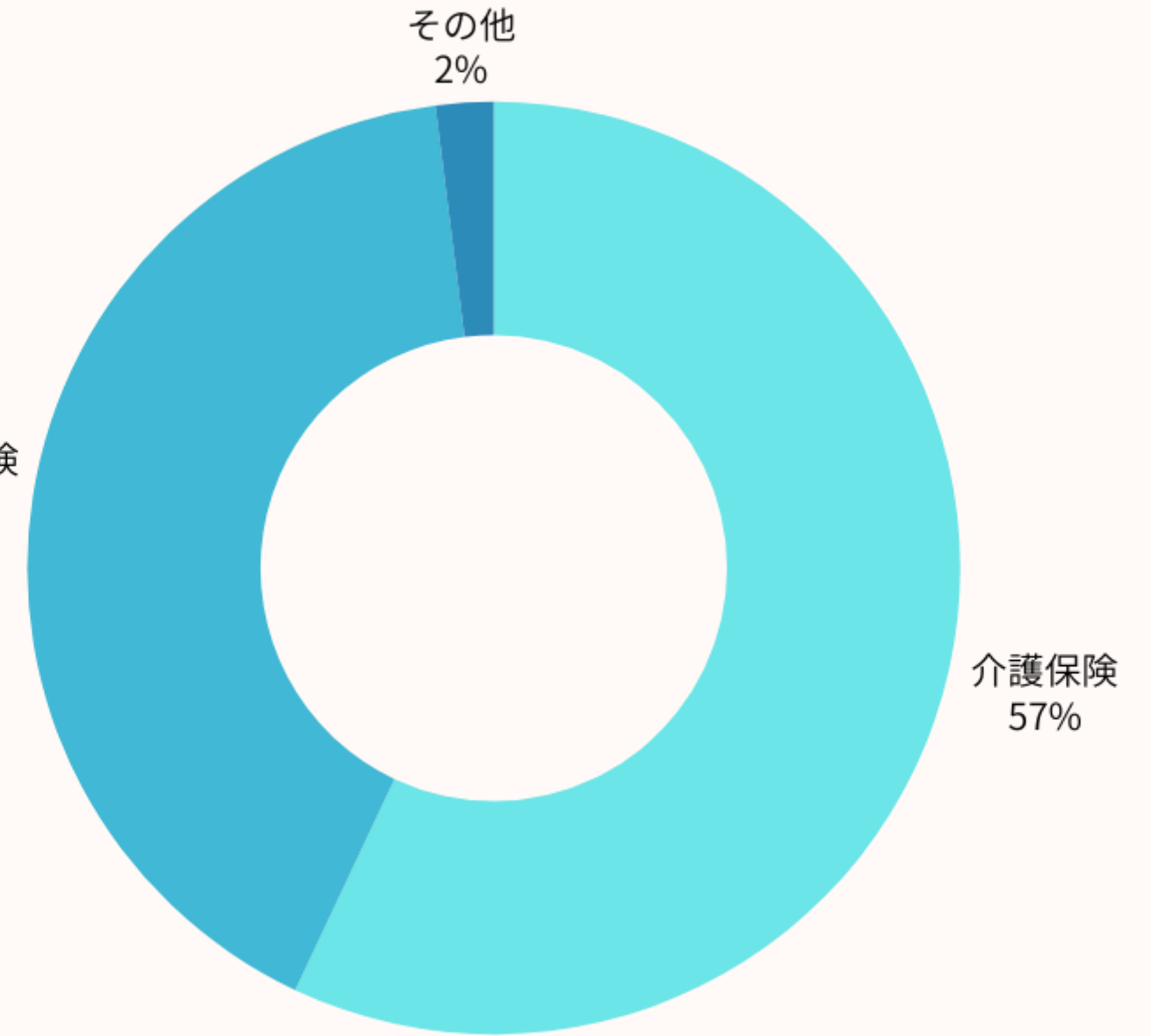
利用者 100人 令和8年2月現在

訪問件数 月平均 490件



年齢構成

年齢 14歳～97歳 (R8年2月現在)
90代 13人
80代 47人
70代 19人
60代以下 21人



保険構成

実地研修 実際

研修期間 令和7年10月21日 22日 2日間

研修内容 訪問看護ステーションにおける同行訪問など

1日目

オリエンテーション

同行訪問

お昼休憩

同行訪問

2日目

ミーティング

同行訪問

お昼休憩

同行訪問

振り返り



同行訪

①88歳 男性
慢性心不全
妻と二人暮らし
体調確認
服薬管理

③87歳 女性
アルツハイマー型認知症
栄養障害、老衰
訪問診療を利用
要介護5
体調確認、吸引の実施

②87歳 男性
直腸癌、人工肛門造設
介護認定受けていない
ストマ管理目的

④97歳 男性
脳梗塞後遺症
要支援1
失語、構音障害の
リハビリ目的
体調確認
療養相談

⑤93歳 女性
有料老人ホームに入居
精神科の訪問



実習の振り返り、学び

在宅での生活実態の理解

訪問看護の重要性

病院看護スタッフの知識向上

QOL維持と情報連携の役割

受け入れでの学び

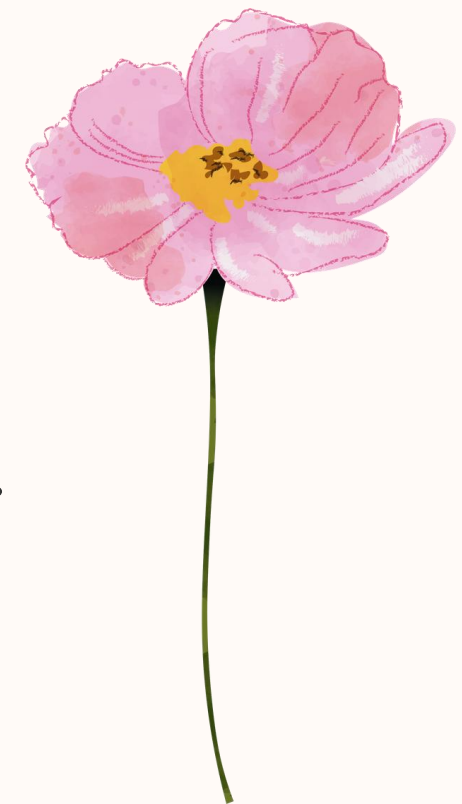
訪問看護の専門性の再確認

自分たちの看護の言語化

初心への立ち返り

多職種連携の強化へのつながり

受け入れ側にとっても学びの多い機会です

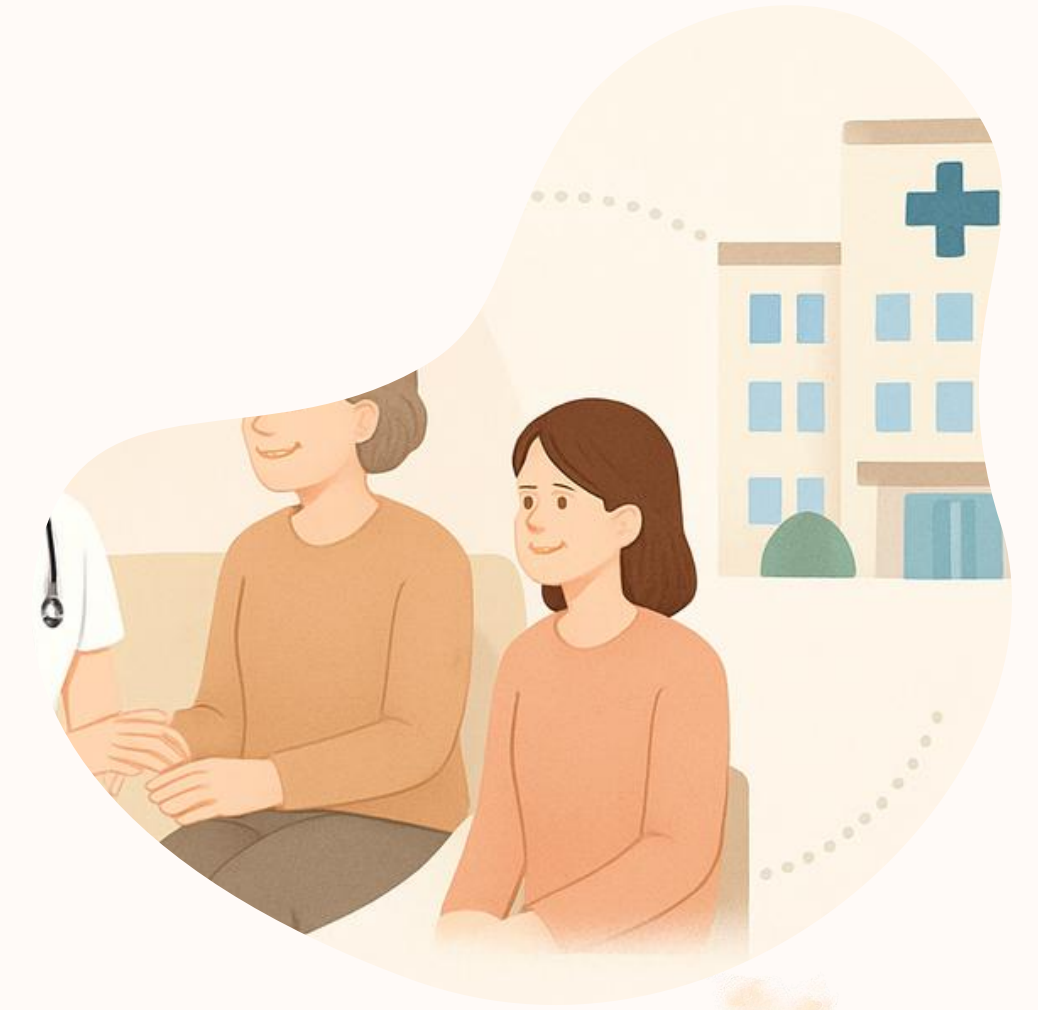


訪問看護での大事なこと

多職種連携



利用者さんとの信頼
関係



病院との連携

実地研修について

1、目的

病院等の看護師が地域の訪問看護ステーションに出向き、訪問看護を体験することで医療介護の連携強化及び早期退院支援・在宅療養支援の実践能力の向上を図る

2、目標

- 1) 病院等と訪問看護の連携強化を図る
- 2) 訪問看護師の入退院体制の理解を深める

The background of the entire page is a soft, artistic illustration of various pink and white flowers, including large, delicate blossoms and smaller, simpler flowers scattered throughout. The colors are pastel and gentle, creating a calm and pleasant atmosphere.

さいごに

在宅ケアの重要性が高まる今、
支えてくれる病院とのつながり
が欠かせません。それぞれの役
割を理解し合い、連携すること
で、安心できる在宅生活の支援
に繋がります。



Thank you!

ご清聴いただきありがとうございました